

# B型・C型肝炎ウイルス検査について



ウイルス性肝炎とは、血液を介して肝炎ウイルスに感染し、肝臓の細胞が壊れていく病気です。

B型・C型肝炎ウイルスは慢性化しやすく、気づかないうちに感染している人が国内で300万人以上いると推定され、国内最大級の感染症といわれています。

肝臓は『沈黙の臓器』といわれ、「体がだるい」と気づくころには重症化している可能性も。



でも大丈夫！

肝炎ウイルスは血液検査でわかります。

早期発見

早期治療

肝炎ウイルスに感染していても、適切な健康管理や治療で、肝炎から肝硬変や肝がんが悪化するのを予防することが可能です。

肝炎ウイルス検査を受けたことがないあなたは、今回、助成で検査を受けることができます。

検査結果が届いたら、内容を確認してください。

感染している可能性が高い場合は、専門医を受診してください。

わからないことがありましたら、地区担当保健師にご相談ください。

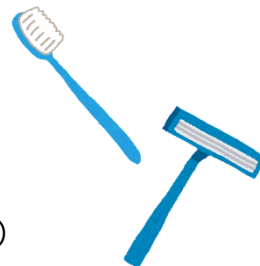
☎098-898-5583

宜野湾市保健相談センター 健診指導係

## B型肝炎の感染経路

主に感染者の血液や体液を介して感染する。

- ① 感染者の血液を輸血、血液製剤の使用（現在は対策がとられ、少ない）
- ② 感染している人の注射針、入れ墨針の使いまわし
- ③ 十分に消毒されていない器具を使ってピアスの穴をあける
- ④ カミソリや歯ブラシの共有
- ⑤ 性行為
- ⑥ 母子感染（1985年にワクチンが開発され、現在は少ない）



## C型肝炎の感染経路

主に感染者の血液を介して感染する。

B型肝炎より慢性化しやすく、重篤な肝疾患を引き起こす確率が高い！

- ① ～④同上
- ⑤は稀ですが、感染しないとはいえません

## 主な症状

症状が出る人は感染者の20～30%といわれ、  
症状が出ないひとは感染に気が付きません。

- だるい（倦怠感）
- 食欲不振
- 吐き気
- 濃厚尿
- 黄疸（白目や、からだが黄色っぽくなる）など。

## 感染予防

- 歯ブラシやカミソリは共有しない
- 他人の血液を触るときは、ゴム手袋をつける
- 注射器や注射針を共有しない
- 入れ墨やピアスをする時は消毒された器具であることを確かめる
- 性行為による感染予防はコンドームを使用する

医療費助成が行われている治療もあるので、感染がわかったら、必ず専門医を受診してください！

日常生活は、「原則禁酒」「肥満解消」「規則正しい生活」を心がけましょう！